

平成22年度 緊急(第3回)理事会 議事録

議事録署名人：  
(赤石)

(佐藤)

1. 日 時 平成22年7月25日(日曜日) 17時00分～
2. 場 所 小浜 事務局
3. 出席者 理事： 渡辺理事長 餅副理事長 森田副理事長、多田、吉田、佐藤、赤石、  
朝倉、鈴木、各理事 (理事定数 16名 現在数 13名)  
監事： 橋内  
委員： 高橋
4. 議事内容
  - 1)理事会運営要件確認
    - ・議事録署名人選出 赤石、佐藤
  - 2)法人改革について  
新法人制度改革にともなう、一般社団法人への移行に関して、  
〔公認会計士/税理士〕赤石雅英税理士事務所 所長 赤石雅英先生にお越しいただき  
先生から見た、移行への疑問点・問題点 などについて説明をいただいた。  
その後、多田理事から質問への回答と、会計担当理事としての疑問点・問題点・等について  
赤石先生から情報をいただいた。また、各理事を含め盛んな討議がなされた。  
<ポイント>
    - ・全般的に監督官庁と良く協議し、色々な条件を詰めて、最終申請を進める  
こととなる。
    - ・特に資産の計上については重要で、公益資産としては何が認められるかを、  
監督官庁と十分に協議すべきだ。
    - ・遊休資産がある時は、公的目的資産計画を作らされ、毎年監査の対象とされる。  
監査内容としては、公益目的支出計画の確実な実施である。
    - ・一般社団法人に移行する時、遊休資産がある事で、その資産の没収や課税がなされる  
事は無い。
    - ・現金資産について、“それなり”の公益目的(ヒモツケとして認められる内容で  
あれば保有に関し、全く問題はない。

以上(議事録作成：森田)